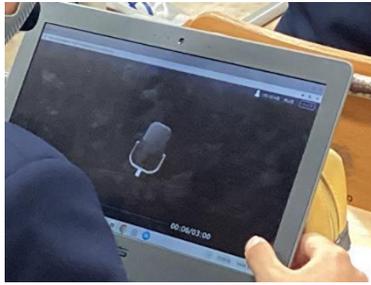
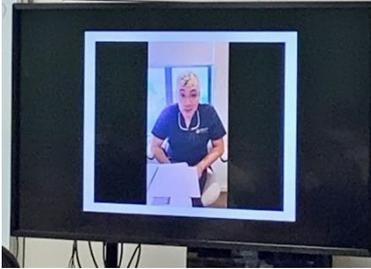
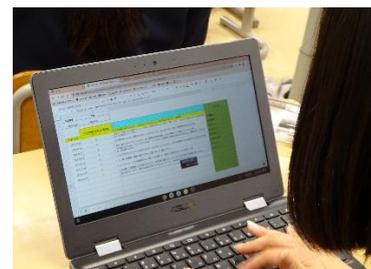


# 〈令和4年度 ICT 活用促進プロジェクトモデル校事業・学力向上実践推進校 富岡東中〉

学年・教科：3年・外国語

単元名：「Unit 5 What Can Photos Tell?」

ねらい：これまで書き溜めてきた英文をもとに、ALTの家族が欲しがっている情報についてパラグラフを構成し、理由や根拠を明確にした英文を考えることができる。

教師の発問、生徒の反応 ★ICTの活用	学習の様子
<p><b>1. イラストをもとに関係代名詞を使った英文を練習し、録音する。(5分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前時で学習した関係代名詞を用いた英文が、家庭学習を通して定着したかどうか確認をする。</li> <li>関係代名詞を用いた英文でスライドの絵が表現できるか、録音を行う前に1分間練習する時間を設ける。</li> </ul> <p>★3分以内に音声録音し、オクリンクに提出する。</p> <p><b>2. ALTの家族からのビデオレターを見て、本時のめあてをつかむ。【全体】(5分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元の課題「ALTの家族に『知っておくべき日本の有名人』についてのパンフレットを作成しよう」とALTの家族が興味関心のあることを再確認する。</li> <li>前時の生徒の振り返りから、本時のめあてを設定する。</li> </ul>	 
<p><b>&lt;めあて&gt;</b> 日本の有名人について話し合い、どのようなパンフレットの中身にしたらいかが考えよう。</p>	
<p><b>3. ペアで「知っておくべき日本人」について伝え合う。【ペア】(10分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時まで書き溜めてきた、①アイディアマップ(日本語によるメモ)、②スプレッドシート(①をもとにした英文と日本語が入力されている)を用いて行う。</li> </ul> <p>★家庭学習において事前に思考の整理ができるように、説明する順番を①に書いておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語が得意な生徒は①を見て、英語が苦手な生徒は②を見て、説明してもよいと伝える。</li> <li>話し手が英語で紹介し終わったら、聞き手は日本語でフィードバックをする。</li> </ul> <p>S: 「どうだった?」 S: 「順番とかめちゃくちゃだった」 T: 「順番とかOKでしたか?」 S: 「No」 S: 「OK」</p>	
<p><b>4. グループで中間評価をし、友達からもらったアドバイスをもとに、修正を加える。【3人グループ】(25分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中間評価するポイント①英文自体に間違いはないか、②紹介する理由や根拠が明確か、を示すとともに、ALTとのデモンストレーションで具体例を紹介する。</li> </ul> <p>★1人につき7分で行うなど、大型提示装置ですべきことを示す。</p> <p>★スプレッドシートで修正するが、修正を加えた箇所については赤字で入力するように伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共通の課題に関しては、具体例を示しながら全体で確認を行う。</li> </ul> <p>S: 「(お互いのスプレッドシートを見ながら)ここ現在完了形のほうがいいんじゃない?」 S: 「keepじゃなくて、have+過去分詞だよ」 T: 「(理由は)『私も好きだから』もいいんだけど、それだけじゃ浅いですよね。どうしてこの人を紹介するのか、この人を紹介するとALTの家族にどんな良いことがあるのか、が書けているとより良いですね。」 S: 「理由が1つしかないよ。少ない?」 S: 「う〜ん…そうだな、『知ってもらいたいからです』って理由どうかな?」 T: 「(You like sports.という理由で終わってしまうという生徒の質問から)あなたはスポーツが好き。卓球はオーストラリアでは人気がないかもしれないけど、日本だったらとても有名だ。だからこの選手を知るべきだ。という流れができますね。」 S: 「日本は寿司がとても有名で人気だよ。でもオーストラリアは有名じゃないよね。だからこの寿司を広めるためにこの人物を紹介するよ、というのも理由になるから、もう1つ理由ができるんじゃないかな。それに自分の意見も入れたほうがいいんじゃないかな。」</p>	  
<p><b>5. 本時の振り返りを行う。(5分)</b></p> <p>★振り返りをスプレッドシートに記入する。</p> <p><b>&lt;振り返り&gt;</b> (視点：ペアになって伝えたときの自分と今の自分を比べて成長したこと・もっと工夫してみたいこと)</p> <p>T: 次の2つの視点で、授業の振り返りをスプレッドシートに記入してください。</p>	